



高岡市では、にこにこ笑顔の毎月25日は「たかおか健康づくりの日」としています。  
この日はご自身やご家族で、地域で、健康づくりに取り組みましょう。

みどころ

歴史と文化が息づく街高岡の中心地。開町と共に開かれ、商人の町として栄えた土造りの町並みや、鋳物の技を活かした街中アートを巡りながら歩きましょう。

① 瀧の白糸文学碑 (ポケットパーク)

泉鏡花の小説「義経血」を原作とした劇や映画「瀧の白糸」にちなんで建立された。



② 鎮守の杜のアルチザン



③ 本陽寺

前田家菩提寺として、家紋である剣梅鉢の使用をゆるされている。このお寺には、利長公の位牌や手紙、利長公の唯一の実子満姫の位牌と絵像も保存されている。



④ 室崎琴月胸像とぎんぎんざらざら

童謡「夕日」で知られる高岡市出身の室崎琴月の生誕120周年記念事業として製作。



⑤ 孝子六兵衛の碑

早くに父を亡くし残された母に孝養をつくした六兵衛は町のための夜回り番などの奉仕につとめ人々から感謝された。天明1年(1781年)加賀藩より三人扶持があたえられた。

⑥ 赤レンガの銀行

山町筋(守山町) 県内に現存する数少ない大型赤レンガ創りの建物である。大正3年(1914年)建築。大正時代の本格的洋風建築としては富山県内唯一と言われている。清水組の田辺淳吉が設計し辰野金吾が監修した。

